

平成27年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	小国芸術村企画展
事業主体	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の目的・内容	<p>【目的】</p> <p>小国地域の南端に位置している小国芸術村で魅力ある企画展を開催することにより、そのPRとともに小国地域他施設の情報発信の役割を果たす。</p> <p>交流や体験を通して小国の魅力を発信する。</p> <p>創作活動を行うことにより、芸術文化を身近に感じる感性を育む。</p> <p>小国地域外で活動する作家と連携し作品展を行うことにより、他地域との交流を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>地元3小学校で特別授業を実施。</p> <p>[講師:英国のカリグラファー(西洋文字の書家)]</p> <p>長岡造形大学の教員や学生とワークショップを行い、小国地域住民をはじめ近隣の方とともに展示作品を制作。</p> <p>一流の作家から指導を受け、物を作る喜びや交流を更に進める。</p> <p>公募による作品展示(応募者[小千谷市在住])</p> <p>イベントチラシの中に小国地域の情報を掲載する。</p>
事業の実施による効果	<p>児童・生徒など地元市民にとっては、世界等で活躍されている作家と直に接し、作品に触れ、手ほどきを受けることにより、感性が磨かれる。また、地域外から見た小国の良さを発見することができる。小国芸術村企画展のPRとともに、小国の情報発信ができる。</p>
実施スケジュール	<p>主な事業計画</p> <p>1回目 平成27年4月30日(水)～5月17日(日) 「紙と書く」</p> <p>2回目 平成27年5月23日(土)～6月28日(日) (仮称)田辺幸雄展</p> <p>3回目 平成27年7月4日(土)～8月23日(日) (仮称)みえないめがねでみるせかい</p> <p>4回目 平成27年9月19日(土)～10月25日(日) 小国町展(小中学生作品展、陶芸・絵手紙等作品展)</p>
担当課・担当者	地域振興課 教育支援係 池原千晴

平成27年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	多世代交流すくすく・いきいき支援モデル事業
事業主体	母子保健推進員、主任児童委員、小国サテライト、コミセン（子ども若者部会、福祉健康部会）、保健師
事業の目的・内容	<p>【目的】 少子化と子育て世代の核家族化が進行している小国地域では同時にシニア世代高齢世帯の核家族も進行している。こうした地域の家族構成や生活環境の変化の中で、子育て中の母親は育児への不安を感じている。次代を担う子どもたちが健やかに成長していくためには世代や分野を超えた人との出会いやつながりを生かした豊かなコミュニティ環境が求められている。また、少子化に伴い地域では子どもの声が聞かれなくなりシニアや高齢者の豊富な子育ての知恵を伝える場も少なくなっており、多様な世代の交流の機会が求められている。本事業では、こうした地域の現状から多様な世代の豊かな人間関係づくりの基盤を醸成することをめざしモデル的に実施するもの。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 育児サークルへの多世代多職種の講師派遣 (遊び方教室・読み聞かせ教室・食育料理教室・子育て講座・子育てボランティア養成講座等) ・ 「地域の宝で元気になろう」講演会 (楽しく・たくましい子どもを育てる子育て術の講演会) ・ 多世代交流イベント (市民協働センターにイベント実施を委託し、子どもたちが喜ぶしかけや、シニア高齢者世代が子どもたちと触れ合う機会を設ける。同時に、地域委員から提案されている親子対抗料理大会も合わせて実施する。)
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多世代が「子育て」をキーワードに知恵や経験を持ち寄った交流の場ができることにより豊かな人間関係を学びつくる機会となる。 ・ シニア高齢者世代には経験を伝え、子どもとふれあうことにより新たな交流で生きがいと元気をつくる機会となる。
実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育児サークルの各種教室・講座 年12回 ・ 「地域の宝で元気になろう」講演会 年1回 ・ 多世代交流イベント 年1回
担当課・担当者	小国支所市民生活課 保健係 高野

平成27年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	長岡市おぐに森林公園企画イベント支援事業 (part2)																																			
事業主体	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会																																			
事業の目的・内容	<p>【目的】</p> <p>指定管理者制度導入（H21～）後、森林公園は指定管理者の自主事業等による運営努力で来場者の増加を図っているが、顕著な変化は見られない。昨年実施した「森の芸術祭」の企画イベントを今年度も計画し、集客・誘客力の向上と次年度以降の『芸術祭』の醸成を図り、再び小国のシンボルとしての森林公園を元気に、またこれに係わる地域の人たちを元気にしていきたい。</p> <p><森林公園入り込み客数：H26は9月末まで> (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>森林公園</th> <th>養楽館</th> <th>体験館・紙の美博</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成21年度</td> <td>6,932</td> <td>32,175</td> <td>2,393</td> <td>41,500</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>5,251</td> <td>31,200</td> <td>2,516</td> <td>38,967</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,410</td> <td>26,642</td> <td>1,678</td> <td>30,730</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,771</td> <td>28,237</td> <td>2,779</td> <td>33,787</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>8,892</td> <td>28,229</td> <td>2,533</td> <td>39,654</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>8,328</td> <td>14,816</td> <td>2,172</td> <td>25,316</td> </tr> </tbody> </table> <p>【内容】</p> <p>森林公園施設（バンガローや野外ステージ等）を活用した小国地域の匠の作品展示や音楽祭、かかしまつりや他の公園利用イベントとの同時開催を企画提案し、自然を味わう、楽しむ、体験する林間イベントを開催する。</p>	区分	森林公園	養楽館	体験館・紙の美博	計	平成21年度	6,932	32,175	2,393	41,500	平成22年度	5,251	31,200	2,516	38,967	平成23年度	2,410	26,642	1,678	30,730	平成24年度	2,771	28,237	2,779	33,787	平成25年度	8,892	28,229	2,533	39,654	平成26年度	8,328	14,816	2,172	25,316
区分	森林公園	養楽館	体験館・紙の美博	計																																
平成21年度	6,932	32,175	2,393	41,500																																
平成22年度	5,251	31,200	2,516	38,967																																
平成23年度	2,410	26,642	1,678	30,730																																
平成24年度	2,771	28,237	2,779	33,787																																
平成25年度	8,892	28,229	2,533	39,654																																
平成26年度	8,328	14,816	2,172	25,316																																
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・森林公園施設の活用による集客・誘客効果による来場者の増加 ・紙の美術博物館の空きスペースの有効活用による入場者の増加 ・公園施設を活用した芸術祭（作品展示）による公園の再評価 ・「森からの学び」、「森からのもてなし」での体験学習型公園と音楽祭による上質なやすらぎ空間の提供 																																			
実施スケジュール	<p>○開催日時：平成27年8月9日～17日の間の土曜、日曜<予定></p> <p>○開催場所：森林公園第1林間広場周辺</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月上旬…作品出品者、音楽祭キャスト選定等 ・7月上旬…イベント告知：ポスター&チラシ ・7月下旬…報道リリース（情報投込み） ・8月9日(土)～10日(日)、16日(土)～17日(日)…開催 																																			
担当課・担当者	小国支所産業建設課（商工観光係） 田中																																			

平成27年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	情報発信事業（ののプレ春の雪祭り in 武蔵野）
事業主体	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の目的・内容	<p>【目的】</p> <p>プレパークむさしの（東京・武蔵野市）が主催する春のプレパークイベントに友好都市である長岡市（小国地域）から雪を持込んで、子ども達から大いに楽しんでもらうとともに訪れた親たちとの交流イベントを通して小国地域の紹介やPR、物販等を行ない、武蔵野市児童青少年課が現在継続実施している親子棚田体験（田植え・稲刈り）ツアーと同様な第2のツアー企画の立案に結びつけたい。</p> <p>【内容】</p> <p>4つのスペースに分けられた「境冒険遊び場公園（プレーパークむさしの）」の一角に小国地域から20トン余りの雪を運び入れて、親子で雪遊びやソリ遊びを楽しんでもらって、観光・交流の両面において地域紹介や特産品販売、無料提供により長岡市（小国地域）を売り込むむと同時に『訪れたいまち、おぐに』をアピールしていく。</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・友好都市「新潟県長岡市（小国地域）」のPR効果（認知度向上） ・むさしのアンテナショップ「麦わら帽子」との相乗効果 ・市民交流促進の醸成と交流関連事業の具体化 ・観光資源の掘り起こし促進と地域特産品開発の活性化
実施スケジュール	<p>○開催日時：平成28年3月6日（日）＜予定＞</p> <p style="padding-left: 40px;">午前10時～午後3時</p> <p>○開催場所：境冒険遊び場公園（プレパークむさしの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月8日頃…武蔵野市の市報掲載依頼 ・2月上旬…開催告知（第1弾）：プレパーク掲示板 <li style="padding-left: 40px;">"（第2弾）：チラシ作成、送付、配布 ・前日3月5日（土）…雪搬入、スタッフ現地入り ・当日3月6日（日）…午前10時 会場 <li style="padding-left: 40px;">午後 3時 閉場
担当課・担当者	小国支所産業建設課（商工観光係） 田中

平成 27 年 度 事 業 の 収 支 予 算 書

収入の部

(単位:円)

項 目	予算額	内 訳
1 負担金	1,800,000	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会負担金
2 協賛金		
合 計	1,800,000	

支出の部

(単位:円)

項 目	予算額	内 訳
事務局経費		
1 報償費	30,000	実行委員会実行委員謝礼 3,000×5人×2回
2 需用費	30,000	事務用品費、印刷製本費(ふるさとづくり通信 2,100部×2面×@6×1.08)
小 計	60,000	
小国芸術村企画展		
1 需用費	224,000	ポスター・リーフレット印刷、その他消耗品
2 委託料	557,000	体験・交流事業運営管理業務委託
3 役務費	2,200	振込手数料
小 計	783,200	
多世代交流事業(すくすく・いきいき支援モデル事業)		
1 報償費	68,000	ママさん交流会謝礼@2,000円×6回 @6,000円×6回 @20,000円×1回
2 旅費	1,200	講師旅費(にな二一ナ～コミセン) @20円×60キロ
3 需用費	90,000	@5,000円×12回、@15,000×2回
4 役務費	26,600	切手代 @82円×300、振込手数料2,000円
5 委託料	100,000	多世代交流イベント委託料 @100,000×1回
小 計	285,800	
長岡市おぐに森林公園企画イベント支援事業part2		
1 報償費	108,000	イベント協力謝金 @6,000×18人
2 需用費	129,000	チラシ印刷@26.8×2,500部×1.08 72,360円 ポスター製作費@1,850×15枚×1.08 29,970円 イベント消耗品費 26,000円
3 役務費	7,500	郵送料、振込手数料等
小 計	244,500	
情報発信事業(ののプレ春の雪祭りin武蔵野)		
1 報償費	12,000	出店協力謝金 @6,000×2人
2 旅費	64,000	宿泊代 @8,000×8人
3 需用費	48,000	PRチラシ印刷@3×8,000部×1.08 25,920円 イベント消耗品費 22,000円
4 役務費	5,500	保健所届手数料、振込手数料1,500円
5 委託料	242,000	雪輸送委託料 220,000円、ワゴン運転委託 21,648円
6 使用料	55,000	ワゴン使用料 43,200円、高速道路使用料 11,760円
小 計	426,500	
合 計	1,800,000	